

解 説

I 登録人口（日本人住民＋外国人住民）による人口動向

1 概 要

平成 28 年末の登録人口は 105 万 8,517 人でした。

また、平成 28 年 1 年間の人口増加数は 2,014 人となり、前年の人口増加数 2,994 人に比べ 980 人の減少となっています。その内訳は、自然増加数が 384 人（対前年 313 人の減少）、社会増加数が 1,630 人（対前年 667 人の減少）となりました。

（図 1、表 1、統計表第 1 表）

図 1 人口増加数の推移（平成 19 年～28 年）

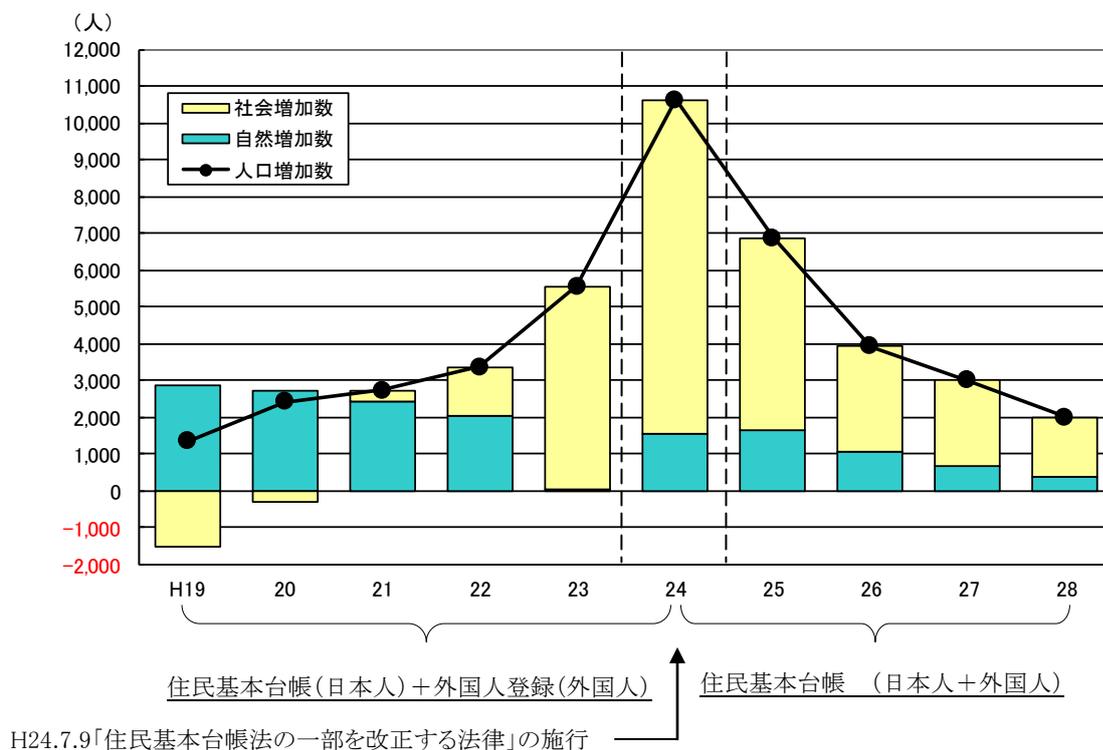


表 1 登録人口の推移—全市、区（平成 23 年～28 年）

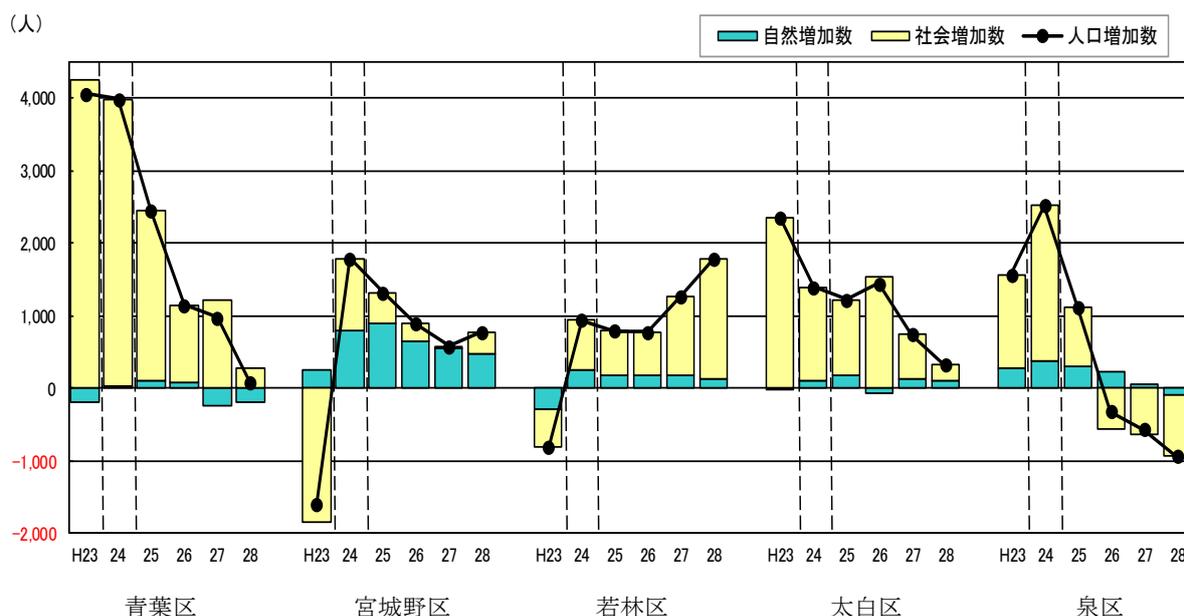
年次	各年末（単位：人）							
	仙台市	青葉区	うち 宮城総合 支所	宮城野区	若林区	太白区	うち 秋保総合 支所	泉区
平成23年	1,032,059	283,703	70,237	184,199	128,380	221,952	4,352	213,825
24	1,042,686	287,695	70,950	185,986	129,321	223,342	4,304	216,342
25	1,049,578	290,144	71,689	187,306	130,107	224,558	4,250	217,463
26	1,053,509	291,285	72,330	188,194	130,888	226,003	4,252	217,139
27	1,056,503	292,262	73,176	188,770	132,161	226,745	4,222	216,565
28	1,058,517	292,335	73,575	189,543	133,954	227,059	4,210	215,626

区別の動向をみると、泉区を除く全区において人口が増加していますが、前年の増加数を上回ったのは宮城野区と若林区のみでした。

人口増加数が最も多かったのは若林区の1,793人（自然増加数119人、社会増加数1,674人）で、以下、宮城野区の773人（自然増加数470人、社会増加数303人）、太白区の314人（自然増加数94人、社会増加数220人）、青葉区の73人（自然増加数△204人、社会増加数277人）、泉区の△939人（自然増加数△95人、社会増加数△844人）でした。

（図2、表1、統計表第1表）

図2 人口増加数の推移－区（平成23～28年）



2 自然動態

平成28年の出生数は前年より235人減少して9,012人、死亡数は前年より78人増加して8,628人となったことから、自然増加数は384人となり、前年の697人に比べ313人減少しました。

出生数は3年連続で減少、一方、死亡数は4年連続で増加しました。

（図3、統計表第1表）

区別の動向をみると、出生数は、若林区で前年より増加、他4区では前年より減少しました。死亡数は、青葉区と太白区で前年より減少、他3区では前年より増加しました。

自然増加数が最も多かったのは宮城野区の470人（出生数1,972人、死亡数1,502人）で、以下、若林区の119人（出生数1,220人、死亡数1,101人）、太白区の94人（出生数1,991人、死亡数1,897人）、泉区の△95人（出生数1,570人、死亡数1,665人）、青葉区の△204人（出生数2,259人、死亡数2,463人）でした。

（図4、統計表第1表）

図3 自然動態の推移—全市（平成19年～28年）

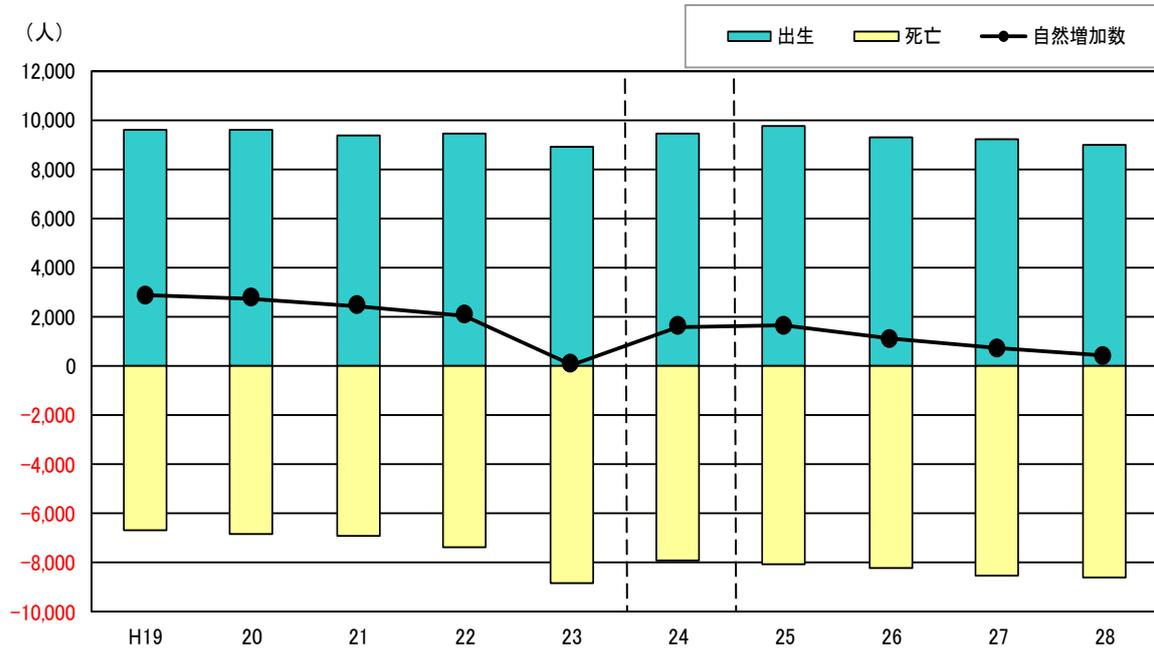
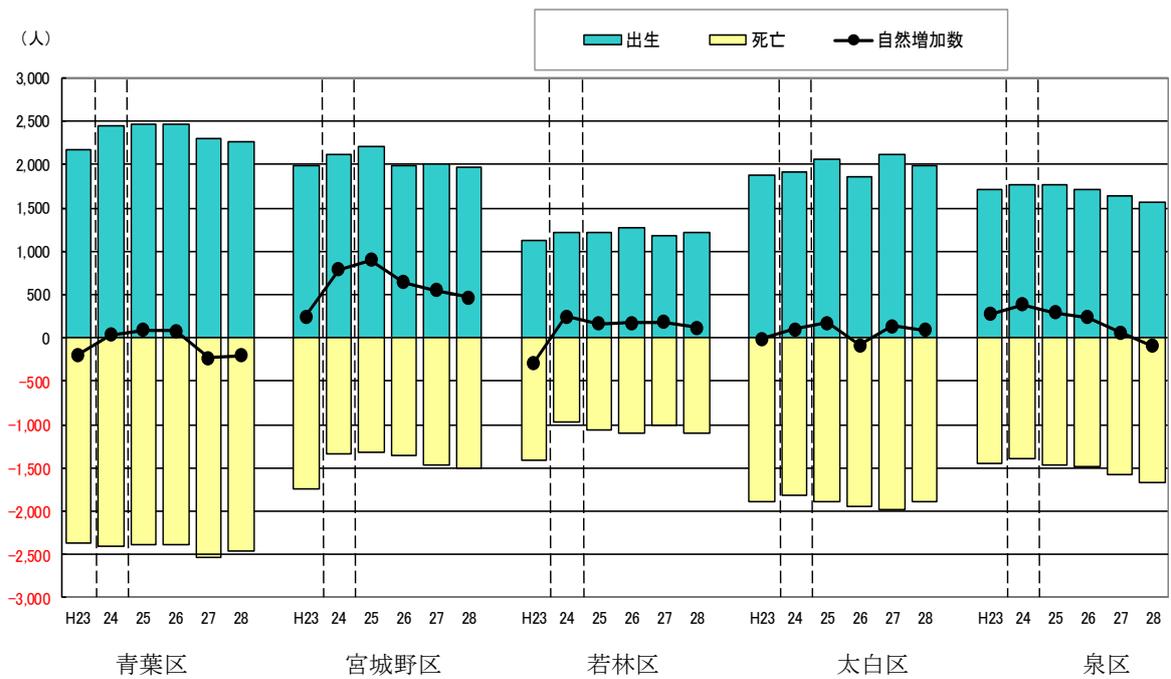


図4 自然動態の推移—区（平成23年～28年）



3 社会動態（区間移動含む）

平成28年の転入数は6万8,020人で前年より3,185人の減少、転出数は6万6,090人と前年より2,441人の減少、この結果、転入・転出数の差にその他増加数△300人を加えた社会増加数は1,630人となりました。

区別の動向をみると、若林区、太白区で県内移動、県外・国外との移動がともに転入超過となりました。青葉区、宮城野区では県内移動が転出超過、県外・国外との移動が転入超過となりました。泉区では県内移動、県外・国外との移動がともに転出超過となりました。

社会増加数が最も多かったのは若林区の1,674人（転入数1万95人、転出数8,468人、その他増加数47人）で、以下、宮城野区の303人（転入数1万4,153人、転出数1万3,743人、その他増加数△107人）、青葉区の277人（転入数2万719人、転出数2万157人、その他増加数△285人）、太白区の220人（転入数1万2,520人、転出数1万2,351人、その他増加数51人）、泉区の△844人（転入数1万533人、転出数1万1,371人、その他増加数△6人）でした。

（図5、統計表第1表）

図5 社会増加数の推移—全市、区（平成23年～28年）

